

新幹線プレス

2012年6月11日 No.53

発行者 成田隆浩

編集者 教宣部

JR東海労新幹線地本

大飯原発再稼働反対!!

野田首相は、6月8日に首相官邸で記者会見し、関西電力大飯原発3、4号機の再稼働する意向を発表しました。

会見では「再起動させないことによって、生活の安心が脅かされることがあってはならないと思います。国民の生活を守るための今回の判断に、何とぞ御理解をいただきますようお願いを申し上げます。」と訴えています。

しかし、FUKUSHIMAの事故原因究明もその対策もできていません。ましてや、世界中を震撼させる大事故を起こしておいて誰も責任をとっていません。これでは、「御理解」など到底できません。

なし崩しで他の原発再稼働も…!?

また、野田首相は「なお、大飯発電所3、4号機以外の再起動については、大飯同様に引き続き丁寧に個別に安全性を判断してまいります。」とも言っています。

これは、大飯原発の再稼働が出来たら、残る原発も次々と再稼働すると宣言しているのに等しいのではないのでしょうか。

民主党の「脱原発依存」路線はどうなったのでしょうか。

私たちは絶対になし崩し再稼働を許しません!

あなたに私たちの命を預けた覚えはない!!

さらに、「国論を二分している状況で1つの結論を出す。これはまさに私の責任であります。」としています。

原発にこれからも依存した社会をつくるのか、原発と決別した社会をつくるのかは、正に重大な問題であり、国論も分かれています。政府として、一つの結論を出すのであれば、国民的な議論の上で一定のコンセンサスを得なければなりません。

しかし、大飯原発の安全対策は、まったくできていません。(下表参照)

これでどう責任をとるといえるのでしょうか。大飯で原発事故が起きたら、日本中で人間の住める場所はなくなります。

首相に私たちの命を預けた覚えはありません。

①防潮堤のかさ上げが完成するのは、3年後。

②重要免震棟が出来るのは、3年後。

③ベントの途中に、放射性物質を吸収する装置を取り付ける工事が出来るのは、3年後。



許さない!大飯原発稼働「さようなら原発1000万人集会」

脱原発社会に向けて闘おうではありませんか!!